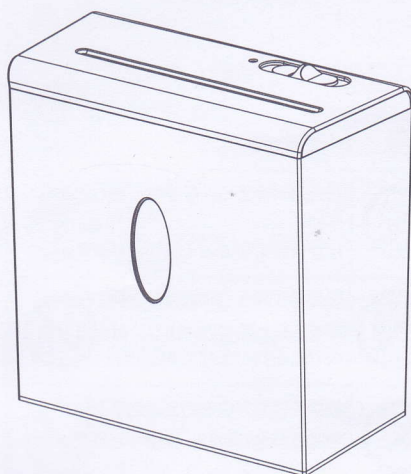
クロスカットシュレッダー
Cross-Cut Shredder

取扱説明書

保証書付 SHR-R1

この度は弊社シュレッダーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■ご使用になる前に必ず取扱説明書を最後までお読みの上、正しくお使いください。

■お読みになった後も大切に保管し、ご使用に関し不明な点がありましたら再度この説明書をお読みください。

商品特長

○A４コピー用紙（64g/㎡）を最大５枚まで細断可能

○細断サイズ 4x30mm のクロスカット

○コンパクト設計

○ダストボックスの容量は約６リットル

○LED 電源ランプ付き

目　次

品番　00-5616

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。

■表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。
（下記は図記号の一例です。）

	禁止	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	指示	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

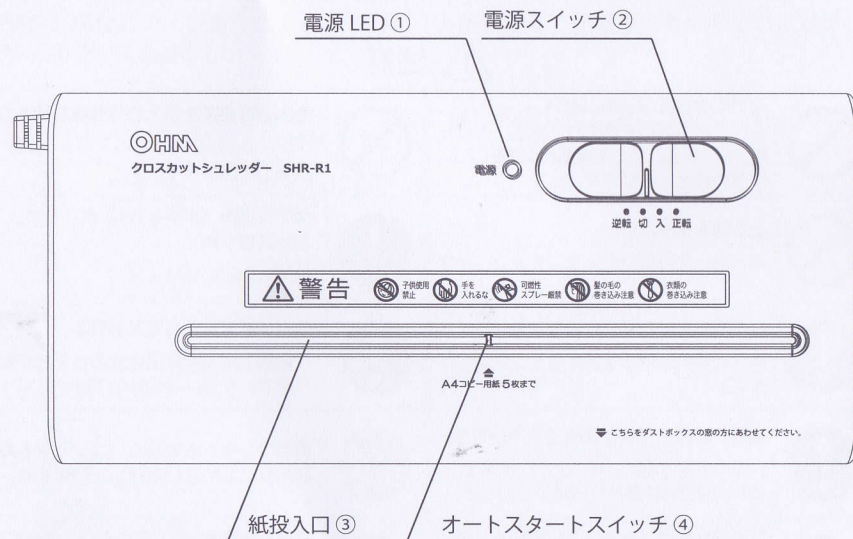
	幼児、お子様には絶対に使用させない。 けがなど事故のおそれがあります。
	可燃性スプレー（オイルスプレー、エアダスターなど）は絶対に使用しない。 ガスが内部に残留し、引火、爆発のおそれがあります。
	ネクタイ、ネックレス、衣類などを投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、けがなど事故のおそれがあります。
	使用後は電源プラグを抜く。 誤作動により、けがなど事故のおそれがあります。
	腰掛けたり、乗ったりしない。 転倒や巻き込まれるなど、事故やけがなどのおそれがあります。
	屋外や、水のかかる場所では使用しない。ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電のおそれがあります。
	電源は交流 100V 50/60Hz 以外では使用しない。 火災、感電のおそれがあります。
	投入口や排出口に手や指を絶対に入れない。 けがなど事故のおそれがあります。
	髪の毛を投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、けがなど事故のおそれがあります。
	細断中は投入口をのぞき込まない。 細断物が飛び散り、けがなど事故のおそれがあります。
	発熱、発煙、異臭、異音、異物混入などの異常があった時は電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止し、販売店に修理を依頼してください。
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない。 定格を超えますと発熱による火災、感電のおそれがあります。
	電源コードやプラグを傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたりしない。 傷んだまま使用しますと火災や感電の原因になります。
	分解、改造、修理をしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。 販売店に修理を依頼してください。 ご自身で分解、改造、修理を行われた場合は補償の対象となりません。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

	規定の物以外は細断しない。 特にラベル等粘着物のついた紙、湿った紙、フィルム、ビニールなどは細断しない。故障の原因になります。
	上に物を乗せない。 誤作動、故障の原因になります。
	水平で安定した場所に設置する。 本体が倒れ、けがをするおそれがあります。
	落下、破損した場合は使用を中止する。 火災や感電の原因になります。使用を中止し、販売店に修理を依頼してください。
	電源プラグはコンセントに根元まで確実に挿し込む。 火災、感電のおそれがあります。
	電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持つ。 コードが破損し、感電、火災の原因になります。
	熱器具や火気のそばでは使用しない。 キャビネットが変形し、火災、感電、誤作動の故障の原因になります。
	直射日光のあたる場所に設置しない。 誤作動、本体変色、故障の原因になります。
	最大細断枚数を超える細断物を投入しない。 故障の原因になります。
	ステップル（ホチキス）、クリップ、ピンは取り除く。 故障の原因になります。
	使用が終了したら電源を切る。 誤作動、火災の原因になるおそれがあります。
	電源コンセントの近く（コンセントの抜き差ししやすい場所）で使用する。
	長期間ご使用にならないとき、移動するときは電源を切り、電源プラグを抜く。 火災や感電の原因になります。
	お手入れのときは必ず電源を切り、電源プラグを抜く。 感電、けがのおそれがあります。
	高温・多湿の場所、ほこりの多い場所では使用しない。 火災、感電の原因になります。
	機械内部に金属類を入れたり、油類や水をかけない。 火災、感電の原因になります。

各部の名称と働き

●電源スイッチ ②
通常ご使用になる時は「入」の位置にしてください。細断時につまった場合は「逆転」の位置にしてつまった紙を取り除いてください。投入口奥の細断くずをダストボックスに落とす場合は「正転」位置にしてください。
※上記の場合は電源 LED ①が点灯します。
使用しない場合は必ず「切」の位置にしてください。

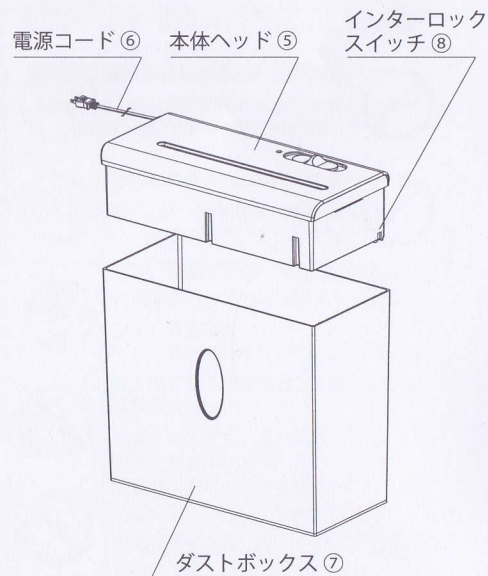
●紙投入口 ③
細断する紙をここから投入します。

●オートースタートスイッチ ④
投入口には感知スイッチがあります。投入口から細断する紙を投入すると、自動的に細断が始まります。

●本体ヘッド ⑤

●電源コード ⑥

●ダストボックス ⑦
細断した紙を収納します。

●インターロックスイッチ ⑧

操作方法

使用の際には次の手順を守ってお使いください。

1. シュレッダーヘッドをダストボックスにきちんとセットします。その際、紙投入口側をダストボックスの窓がある側とあわせてください。シュレッダーヘッドがきちんとセットされていないとシュレッダーを作動させることができません。
2. 電源プラグをコンセントに差してください。
3. 電源スイッチを「入」にして、投入口のオートスタートスイッチを通過するように細断する紙を投入します。
4. 細断する紙を投入口にまっすぐ入れてください。
5. 投入口のオートスタートスイッチにより自動的に細断を開始します。
6. 細断終了後、自動的に停止します。
7. 長期間使用しない場合は電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意 **紙を細断する時に連続投入しないでください。**
※紙づまりの原因になります。
※紙の細断具合は紙の質、湿気などによりかわりますのでご了承ください。

⚠注意 **フィルムコーティングしたはがきを細断しないでください。**
※細断くずが刃に絡みやすく、紙づまりの原因になります。

⚠注意 **幼児やお子様がいるご家庭の場合、危険ですから絶対にさわらせないでください。長期間使用しない場合は電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

使用時注意事項

細断できないもの

本シュレッダーの紙投入口に紙以外（FD・フィルム・OHP シート・タック紙等の粘着物・湿った紙和紙・新聞紙・布・ビニール等）のものは絶対に投入しないでください。本製品が破損するだけでなく、けがをするおそれがあります。

インターロックスイッチ

本製品は安全の為、本体ヘッド内部にインターロックスイッチが設置されています。本体ヘッドが確実にダストボックスにセットされていないと、シュレッダーを作動させることができません。
その際、電源スイッチが「切」の位置になっているかを確認してから、本体ヘッドを確実にダストボックスにセットしてください。

紙づまりの処理

投入した紙が多すぎると自動的に停止します。

［処理方法］

1. 電源スイッチを「逆転」の位置にし、つまった紙を取り除いてください。
   次に電源スイッチを「正転」の位置にし、紙投入口奥の細断くずをダストボックスに落としてください。
2. 電源スイッチを「入」の位置に戻して、紙の量を減らして再投入してください。

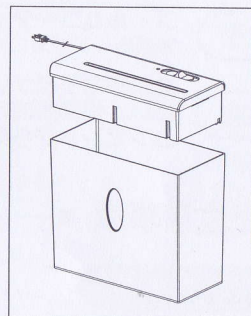
オーバーヒート

連続使用時間が長かった場合や、紙づまりを何回も起こした場合、モーターを過熱から保護する為にモーターが自動的に停止します。復帰させるには、本製品の電源スイッチを「切」の位置にして約 45 分休ませる（モーター冷却）必要があります。

細断屑の処理方法

巻き込みなどの原因になりますので、細断した紙がいっぱいになる前に捨ててください。

[処理方法]

1. 細断した紙を捨てる時は必ず本製品の電源スイッチを「切」にしてください。
2. 本体ヘッド部を持ち上げ、ダストボックス内の細断した紙を捨ててください。

※分別は各地方自治体、処理業者により異なります。
ご確認の上、捨ててください。

⚠注意 **危険ですので、本体ヘッド部分の裏側にある排出口には絶対に手をいれないでください。内部にカッターがあり、けがをするおそれがあります。**

お手入れ方法

⚠ **必ず電源プラグをコンセントから抜いてあることを確認してください。**

・柔らかい布で、から拭きしてください。お手入れは本製品の外側樹脂部とダストボックスだけにしてください。

・汚れがひどい時は、中性洗剤を浸した柔らかい布でふき取ってください。シンナー、ベンジンなどは変色・変形・傷等の原因になりますので使用しないでください。

⚠ **可燃性スプレー（揮発性オイルやエアダスターなどのスプレー類）を絶対に使用しないでください。シュレッダー内部にガスがたまり、引火、爆発の危険性があります。**

こんな時は

トラブルが発生した場合は、以下のチェックをおこなってください。

現　象	確　認	対 処 法
シュレッダーが動かない	電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグを正しく差し込んでください。
	本製品の電源スイッチが「入」になっていますか？	電源スイッチを「入」の位置にしてください。
	細断するものが紙投入口中央部のオートスタートスイッチの部分に入っていますか？	オートスタートスイッチの部分を通過するように、紙投入口中央部から投入してください。
	本体ヘッドがダストボックスに正しくセットされていますか？	本体ヘッドをダストボックスにきちんとセットしてください。
	紙づまりを起こしていませんか？	電源スイッチを「逆転」にし、つまった紙を取り除いてください。その後、紙の量を減らして再投入してください。
細断中にとまった細断できない	オーバーヒート自動停止機能が働いていませんか？	紙をかみ込んだ状態で運転を続けたり、通常使用で連続運転を長く続けたりしますとモーター保護のため自動的に停止します。この時は電源を切り、約 45 分間本製品を休ませる必要があります。
	ダストボックスが細断くずでいっぱいになっていませんか？	電源スイッチを「切」にし、ダストボックスの中の細断くずを処理してください。
クロスカット状に細断されない	紙を規定枚数以上投入していませんか？	一度に細断できる最大枚数は A4 コピー用紙（64g/ ㎡ ） 5 枚です。

※お願い・・・上記以外の場合は、事故防止の為ただちに使用を中止して、必ず販売店または弊社修理ご相談センターに点検修理を依頼してください。

仕　様

型　番	SHR-R1	定格電流	1.8A
投入口幅	220mm	外形寸法(約)	幅 134x 奥行 295x 高さ 260mm
細断形状	4x30mm クロスカット	質　量	約 3.15Kg
最大細断枚数	A 4 コピー用紙 (64g/ ㎡) 5 枚	ダストボックス容量	紙：約 6 リットル
細断速度	約 2.4m/ 分	電源コード長さ	約 1.4m
定格時間	2 分 （休止時間　45 分）	電　源	AC 100V, 50/60Hz
消費電力	180W	材　質	ABS, PP, PS, スチール

※測定条件：室温（20℃～ 30℃）、相対湿度 45% ～ 55%、A4 コピー用紙 (64g/ ㎡) 使用
※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

梱包内容	シュレッダー本体（ダストボックス含）、取扱説明書（保証書付）

保証書　持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   イ）使用上の誤り、または自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
   ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
   ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
   ニ）消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   ホ）本書のご提示が無い場合
   ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります。）
   ト）本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   チ）一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	クロスカットシュレッダー			★お買い上げ日：　　年　　月　　日
型番	SHR-R1	品番	00-5616	保証期間：本体１年間（お買上げの日から）

お客様	
	★お名前　　様
	★ご住所　〒　　電話　（　　）

修理メモ

販売店	★住所　店名　電話　　印

見本

（注）★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM　株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　**お客様相談室**へ
●通話料無料 0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　**修理ご相談センター**へ
電話受付　048-992-3970　平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

00-5616A